

## 第24回・第4回 環境学委員会 環境思想・環境教育分科会 議事概要

2019年5月30日(木) 13:00~15:00

場所：日本学術会議 5階 5-(C)会議室

出席者(敬称略・五十音順)：伊藤悟、井上真理子、岡田真美子、工藤由貴子、小崎隆、関礼子、豊田光世、鳥越けい子、日置光久、氷見山幸夫、山口しのぶ

欠席者(敬称略・五十音順)：安藤聡彦、石川義孝、稲村哲也、河野哲也、山田育穂

\*委員16名中11名の出席により会議は成立した。

### 1. 「記録」について

関委員長より、「記録」の進捗状況について説明があった。

### 2. 環境教育の思想的アプローチ検討小委員会(第2回)の報告

豊田委員より、平成31年1月7日に開催された小委員会の報告があった。妖怪をテーマにした話題提供の概要と、具体的なアウトプットとして2020年度のシンポジウム開催を検討する旨、説明があった。次回は、令和元年7月4日を予定。

### 3. 報告

#### (1) 森林教育について

井上委員より、森林教育をテーマに報告いただいた。森林教育が発展した国際的コンテキスト、日本の森林教育の特徴と課題、今後の発展の方向性などについて情報提供いただいたあと、意見交換を行った。

#### (2) 土壌教育について

小崎委員より、初等教育における土壌教育促進の必要性と、国際土壌年(IYS2015)に展開した多彩な取り組みについて報告いただき、意見交換をおこなった。International Decade of Soils(国際土壌の十年)の活用が土壌教育発展の契機となる可能性が指摘された。

### 4. 今後の分科会開催

予算の都合上、次回の分科会開催は未定。意見交換を継続できるよう、手立て(研究費獲得など)を検討する。